

【調査概要】

◆卒業1年後調査の対象者

淑徳大学卒業生（2023年度に卒業し、1年経過した者）

◆調査実施時期

4月14日（月）～4月26日（土）

◆調査方法

WEB（Googleフォーム）

メールにて回答依頼を4月14日及び4月21日に実施

◆対象者及び回答率

対象者1,080名、メール不達数397名

回答対象者703名、回答者127名、

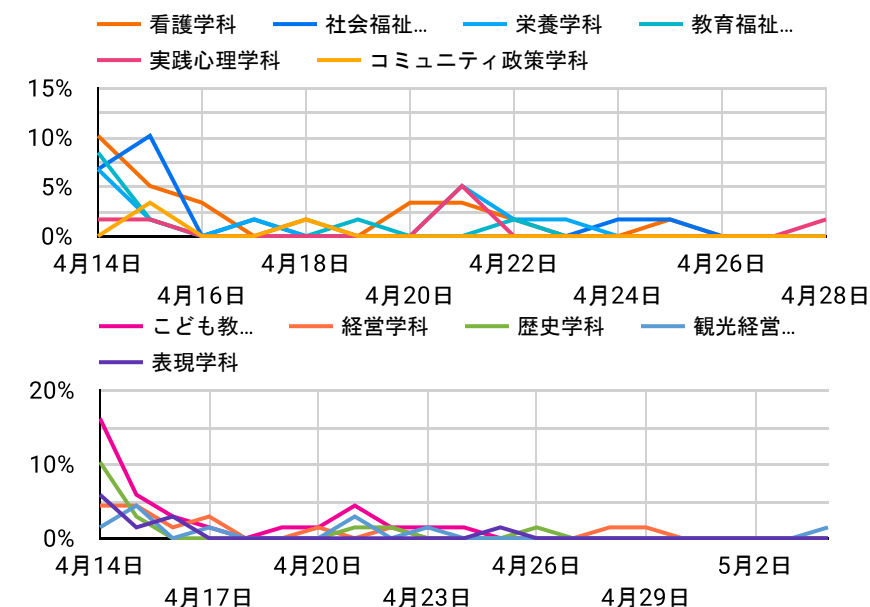
回答率18.1%

【回答者数】

	Q1 卒業した学部...	Record Count
1.	こども教育学科	26
2.	看護学科	18
3.	経営学科	13
4.	社会福祉学科	13
5.	歴史学科	12
6.	栄養学科	11
7.	観光経営学科	9
	総計	127

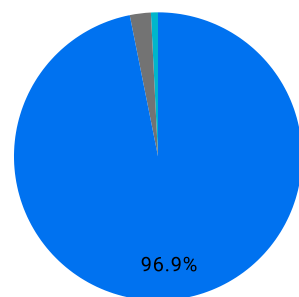
1 - 11 / 11

【回答日】



【あなたの現在の状況について】

◆卒業後の進路について

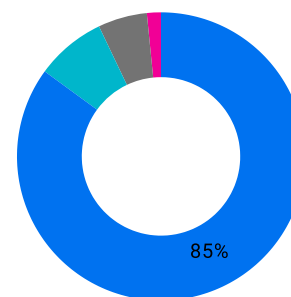


進路その他

1.	アルバイトを継続し就職活動	1
2.	専門学校	1
3.	フリー	1
4.	null	1...

1 - 4 / 4

◆現在の就業状況

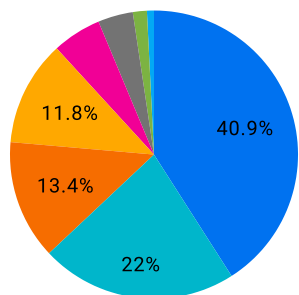


就業状況その他

1.	就職活動を終え、入社待ち	1
2.	初めての就職先で働いていたが現在...	1
3.	退職し、5月から別のところで働く予...	1
4.	大学院M2	1
5.	休職中	1

1 - 8 / 8

◆現在働いている就職先

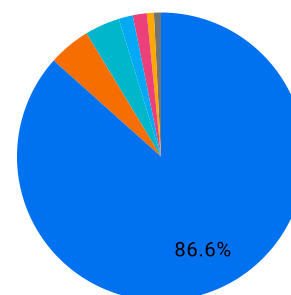


就職先その他

1.	無職	1
2.	地方公共団体を退職し、別のところに...	1
3.	ホテル	1
4.	保育園	2
5.	null	1...

1 - 5 / 5

◆雇用形態



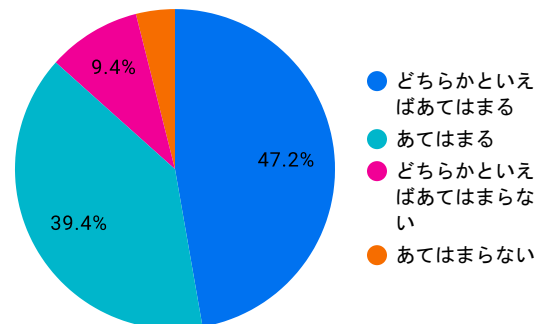
4）雇用形態について（その他回...

1.	臨時的任用職員	1
2.	null	1...

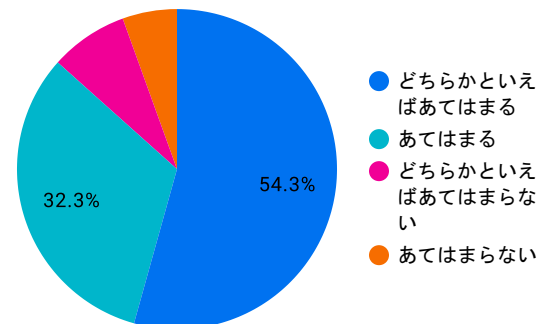
1 - 2 / 2

【学生生活について】

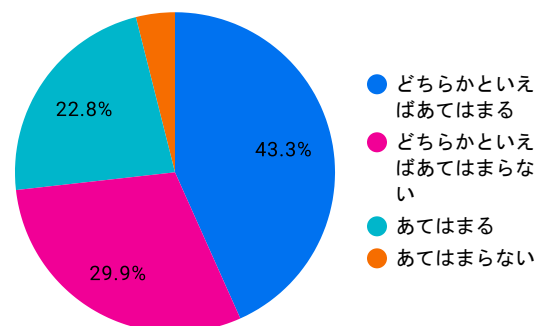
◆大学生活は充実していた



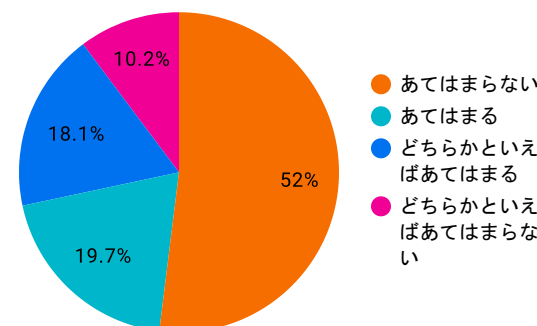
◆大学の授業に熱心に取り組んでいた



◆大学の成績は良かったほうだと思う



◆部活やサークルに熱心に取り組んでいたほうだ



【仕事で役立っている大学の学びや経験（複数回答）回答数】

◆大学で学んだ知識や理論（回答数）

78

◆演習での学びや経験（回答数）

32

◆実習での学びや経験（回答数）

62

◆正課外での学びや経験（回答数）

18

◆大学での友人・仲間の繋がり（回答数）

65

◆大学での教員や職員との繋がり（回答数）

32

◆分からないことを調べる方法（回答数）

39

◆大学で学んだ知識や理論（回答率）

61.42%

◆演習での学びや経験（回答率）

25.20%

◆実習での学びや経験（回答率）

48.82%

◆正課外での学びや経験（回答率）

14.17%

◆大学での友人・仲間の繋がり（回答率）

51.18%

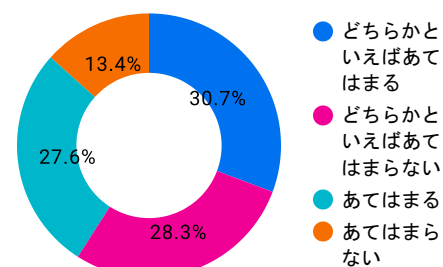
◆大学での教員や職員との繋がり（回答率）

25.20%

◆分からないことを調べる方法（回答率）

30.71%

【大学で学び直したいことはあるか】



【学生生活のクロス表】

大学生生活充実 / Record Count				
授業熱心	どちらかといえばあ...	あてはまる	どちらかといえばあ...	あてはまらない
どちらかといえばあ...	32.28%	15.75%	5.51%	0.79%
あてはまる	11.02%	20.47%	0.79%	-
どちらかといえばあ...	3.94%	1.57%	2.36%	-
あてはまらない	-	1.57%	0.79%	3.15%

大学生生活充実 / Record Count				
成績は良い	どちらかといえばあ...	あてはまる	どちらかといえばあ...	あてはまらない
どちらかといえばあ...	22.83%	16.54%	3.15%	0.79%
どちらかといえばあ...	14.17%	9.45%	5.51%	0.79%
あてはまる	8.66%	12.6%	0.79%	0.79%
あてはまらない	1.57%	0.79%	-	1.57%

大学生生活充実 / Record Count				
部活等熱心	どちらかといえばあ...	あてはまる	どちらかといえばあ...	あてはまらない
あてはまらない	25.2%	15.75%	7.09%	3.94%
あてはまる	6.3%	12.6%	0.79%	-
どちらかといえばあ...	8.66%	8.66%	0.79%	-
どちらかといえばあ...	7.09%	2.36%	0.79%	-

学び直したいこと自由記述

R... ▲

1.	教職科目をもっと本気で理解して人に説明できるようになるまで取り組んでおけば良かったと思っています。	1
2.	小説の書き方におけるより深いポイント	1
3.	社会福祉士国家試験の勉強をしたい	1
4.	要録の書き方やクラス便りの書き方、季節の製作などをより深く学びたかったので、学び直したいです。	1
5.	福祉系の業界に勤めたからこそ、医学や高齢者について詳しく学びたいという機会が増えた。	1
6.	福祉関連の法制度。また、コロナ禍に1.2年生を費やしてしまったので、基幹科目の演習実習をもっとして良かったです。	1
7.	社会福祉について	1

本学卒業生の就職先への意見聴取（インタビュー）の実施について

本調査は、本学学生の卒業後就職状況等から、教育の成果や効果を検証することを目的として、実際に本学卒業生が就職している企業に対してインタビューを実施し、その結果を報告するものである。企業に向けた質問項目及び結果は以下に記載する

1. インタビューの実施について

(1) インタビュー概要

本調査は、経営学部卒業生が就職した就職先に対し、2025 年 9 月 16 日にインタビューを行った。

(2) インタビュー方法

インタビューは、①企業が求める人材と本学の学修成果（採用活動における学修成果の活用）について、②本学卒業生の勤務態度や能力について、③社会人の学びなおしのための学修ニーズについて、④淑徳大学への要望について、半構造化インタビューを対面で1時間程度実施した。

(3) インタビュー実施先

インタビュー実施先はキャリア教育・支援センターによる機縁法により調整し、販売業界の採用担当部門3名が参加している。

2. インタビューの結果について

(1) 貴社が求める人材と本学の学修成果に対するご意見

①貴社では採用活動の時に、成績（GPA など）や学修成果（能力や知識など）を活用していますか？

- ・成績を強く見ているわけではなく、人柄を重視している。
- ・人物像を評価している。
- ・会社の筆記試験で見ている。

②学修成果はどのような形での提示が企業にとって最も有用だと思いますか？（例：成績、ポートフォリオ、プロジェクトの実績等）

- ・個人を重視しているので、学修成果や大学で判断していない。
- ・4年間の授業参加態度を参考にしたい。
- ・大学によって成績証明書が違うので比較しにくい。

③オンラインでのデジタル証明書やオープンバッジの活用についてどう思いますか？

- ・オンラインの証明書やオープンバッジなどは活用するに至っていない。

(2) 本学卒業生の勤務態度、能力等について

①本学卒業生の勤務態度や能力等はいかがでしょうか？

- ・卒業生は頑張っており、意欲的に取り組んでいる。
- ・性格は様々ではあるが、全体として優しく真面目な傾向の学生が多い。
- ・（学生全体として）積極性や主体性があるとよいと感じる。

(3) 社会人の学び直しのための学修ニーズについて

①現在の業務で重要視されているスキルや知識は何ですか？

- ・業務知識については、現場で学びながらやっている。
- ・重要なのはコミュニケーション能力。
- ・チームや協調性、倫理。

②社員が自己研鑽をする際に支援などをされていますか？

- ・企業全体での合同研修は開催している。
- ・社外研修制度や資格取得支援等について、現在は行っていない。

③大学で社会人向けのリスキリング教育を実施するとしたら、どのような教育プログラムが有益だと思いますか？

- ・Excel や PowerPoint というツールの操作が出来るだけでなく、ツールを活用した課題解決力、質問力、ロジカルシンキング等。
- ・人事採用に関する教育にて、企業と大学で橋渡しとなるプログラム。
- ・他業種との交流や情報収集となる、経済や経営に関するプログラム。

(4) 今後、淑徳大学に望むこと（教育及びキャリア支援等）

①淑徳大学の教育やキャリア支援等への要望がありましたらお教えてください。

- ・読解力や情報収集能力の向上。
- ・わからないことを聞くこと、考える力を養ってください。
- ・部活動といった上下関係、礼儀作法の姿勢。
- ・注意されることに慣れていない。